

すごい！アームレスリング坊良さん 全日本大会で二冠の快挙



アジア大会にぜひ挑戦したいと意気込む坊良さん

坊良：場所は力ザフスタンと聞いています。時間や経済的に可能であれば挑戦したいと思っています。

手はアームレスリングを職業としています。八歳から始め十八歳でプロになるそうです。二回チャンプになるとマシンションがもらえて、引退後はコーチのポストが用意されていると聞きました。

第10回 北緯40度 はまゆりマラソン大会

日 時：11月24日(月)
9時20分～(開会式)
コース：普代駅～普代浜折り返しコース
全長4.2195キロメートル
※ 詳しくは、村教育委員会(☎35-2117)へ

今大会には、約四百人が参加。強豪を次々と打ち破つての優勝です。坊良さんがアーモレスリング始めたきっかけは、十七歳のとき映画を見て影響を受けたといいます。

そして、青森の大会を目の当たりにした坊良さん、一瞬の勝負にたまらない魅力を感じ

◆ オールジャパン全日本での二冠達成おめでとうござります。今の心境をお聞かせください。

◆ 坊良…今回の大会は、アジア大会の予選でもあり、その喜びの声を皆さんにお届けします。

坊良：各階級（ライトハン
ドの八十六キロ級、同七十五
キロ級、同百キロ級）の世界
チャンプが三人来ました。ロ
シアのウラジカフカーズ出身
と聞いています。ロシアの選

A poster for the "9th National 40km Walk Competition in Miyazaki". The title is at the top, and below it is a photograph of a large group of people walking along a path under a blue sky.

『腕自慢』を競うオールジャパン全日本アームレスリング大会がオールジャパンアームレスリング連盟主催で十月五日、埼玉県の埼玉ソニックシティを会場に開かれ、村から参加した緑区の坊良清孝さん（三三）がライハンド（体重八十六キロ級）とレフトハンド（体重八十六キロ級）で優勝という快挙を成し遂げました。

たといいます。坊良さんはこれまでに、県のアームレスリングが主催する県アームレスリング大会では平成十三年にライトハンドヘビー級で優勝。十四年にはA-1グランプリ賞金マッチヘビー級で優勝するなど数々の輝かしい実績を持っています。

オールジャパン全日本の二冠を手中にした坊良さんに直

◆試合で氣をつけてこること
坊良：この競技は瞬間のパワー勝負なので、必ずと言つていいほど毎回負傷者が出来ます。万全な体調で挑むのは当然です。

◆ 東北大会が開催されます
この大会では無差別級にエントリーしようと思つて
います。四十キログラムの仕事
重差になると思いますが、し
ベルアップとメンタルを強め
する意味でも自分を試して見
たいです。

『腕自慢』を競うオールジ

たといいます。

坊良・普段は高カロリーの

東北大会が開催されます